

日本におけるデジタル化の状況

G584012025 松原 由未子

2025 年 6 月 30 日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンドの回数の普通に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回数の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

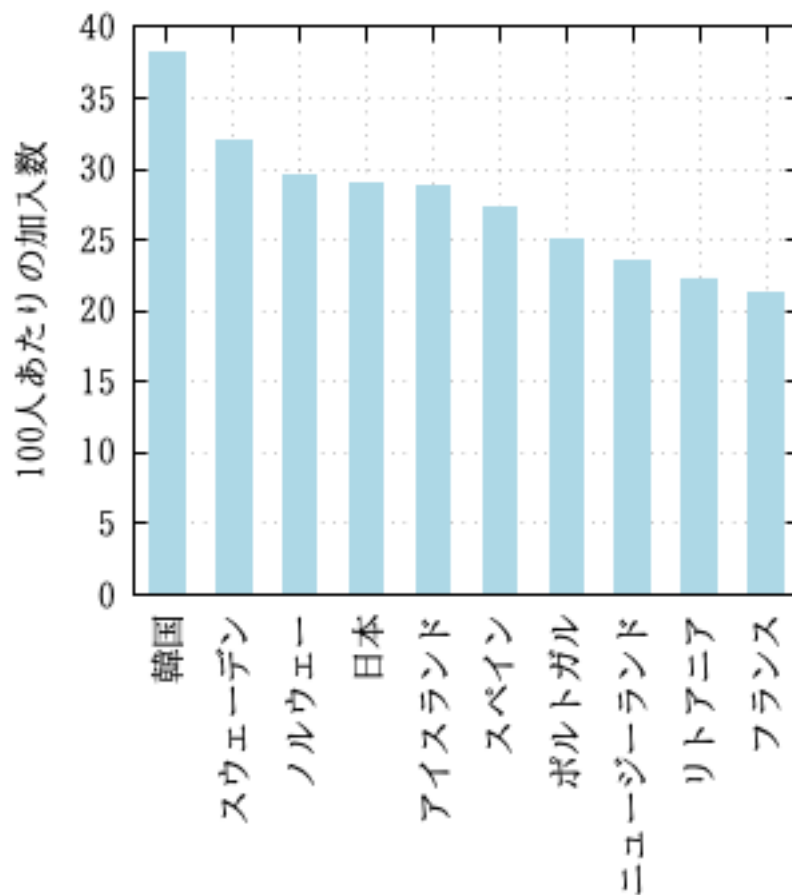


図 1: 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所 (IMD) の調査 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、技術分野で 30 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

国	総合	技術
米国	1 位	4 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	8 位
デンマーク	5 位	3 位
シンガポール	5 位	3 位
韓国	12 位	13 位
中国	15 位	20 位
日本	28 位	30 位

3 考察

- 韓国は図 1 によると光のファイバーをいっぱい使われている
- 表 1 では日本デジタル競争力とても低い理由は大学教育における情報工学が少ない
- 表 1 では香港が上位にいる理由は政府が力を入れているからかもしれない

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.